

町長室から

田上町長 佐野 恒雄

今年の冬は降雪量はさほどではなかったですが、大変寒い日が多い年になりました。寒い日が続くと春が待ち遠しくなります。

ところで、節分とは、「季節の分かれ目」という意味だそうです。季節の分かれ目は年四回ありますが、旧暦では、「立春」で冬が終わり春になって一年が始まると考えられていたので、「立春」の前の日を「節分」と呼び、邪気を払い、無病息災を願う行事を行ったそうです。豆まきの由来には、「豆（魔目＝鬼の目）をまいて邪気を追い出して、福を呼び込んだ」という説もあります。

新型コロナウイルス感染症は、昨年十一月頃には、収束に向かっているのかと思われるほど落ち着きました。しかし、強い感染力をもつオミクロン株により、新潟県でも一月二十一日より、まん延防止等重点措置が適用されました。ある程度落ち着いてきたなと思っただけに、この拡大は大変残念でなりません。

しかし、邪気（新型コロナウイルス）に負けてはいられません。豆をまき（各種支援策などを行い）、福（日常生活）を取り戻すために、感染対策を行い、春（感染の収束）が訪れるまで、共に頑張ります。

